

第15回 Asia Insurance Industry Award

**“アジアで最も顕著な活躍をした損害保険会社  
「General Insurance Company of the Year」」を受賞**

MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社（社長：江頭 敏明）は、2011年10月に発表された第15回 Asia Insurance Industry Awardにおいて、「2010年度アジア保険市場で最も顕著な活躍をした損害保険会社」に与えられる “General Insurance Company of the Year”を受賞しました。

今回の受賞は、MS & ADインシュアランス グループの発足や、マレーシア・ホンレオングループとの戦略提携などによってアジア地域において確固たる地位を築いたこと、ラオス現地法人の営業開始に伴い東南アジアの全ての国に拠点を有する唯一の外国損保会社となったことなどが評価されたものです。

当社グループは、今後も「世界トップ水準の保険・金融グループ」を目指して、海外事業の成長を加速させ、海外における当社のプレゼンスを高めていきます。

1. 賞の名称

『Asia Insurance Industry Awards 2011  
General Insurance Company of the Year（アジアで最も顕著な活躍をした保険会社）』

2. 受賞理由

- （1）MS & ADインシュアランス グループの発足やマレーシア・ホンレオングループとの生損保・タカフル事業における戦略的提携などにより、アジア地域において確固たる地位を築いたこと。
- （2）ラオス現地法人の営業開始に伴い、東南アジアの全ての国に拠点を有する唯一の外国損保会社となったこと。
- （3）アジア域内における業務標準化プロセスの見直し、MS & ADインシュアランス グループが目指すグループ像の浸透、人財育成にかかる取組みなどを、継続的に行っていること。

3. 賞の説明

- （1）「Asia Insurance Industry Awards 2011」について
  - ・アジア保険専門雑誌 Asia Insurance Review 社が毎年主催するアジア保険業界最大のコンテストであり、今年で15回目の開催となる。
  - ・アジア保険市場において特筆すべき活躍を遂げた損保会社、生保会社、再保険会社、保険教育機関、IT関連事業社、ブローカーなどを対象に15の賞を授与するもで、全世界の保険監督官庁、保険会社、保険関連組織のトップからなる審査員29人が投票で審査する。
- （2）「General Insurance Company of the Year」について  
アジアの損害保険業界において最もめざましい活躍をした会社に贈られる賞で、2005年には三井住友海上が同賞を受賞した。

添付別紙 : Asia Insurance Review 社について、当社グループの受賞履歴など

以 上

1. Asia Insurance Review 社について

- ・シンガポールに本拠を置くアジア唯一の保険専門雑誌社
- ・設立 : 1991年
- ・読者層 : 保険会社、再保険会社、保険ブローカーなど
- ・マーケット : 東南アジアを中心にアジア・大洋州全域の23の国・地域
- ・その他 : 月刊誌発行以外にも各種セミナーなどをアジア各国で開催している。各国の保険監督庁や、主要保険会社トップの間でも著名な雑誌である。

2. 当社グループの受賞歴

- 2009年 : 三井住友海上グループ(Mitsui Sumitomo Insurance Group)  
「最も顕著なCSR活動を行った保険会社(Corporate Social Responsibility Award)」
- 2007年 : チョラマンダラムMSリスクサービス(Cholamandalam MS Risk Services Ltd)  
「最も顕著な活躍をしたリスクマネージャー(Risk Manager of the Year)」
- 2005年 : 三井住友海上(Mitsui Sumitomo Insurance)  
「最も顕著な活躍をした損害保険会社(General Insurance Company of the Year)」
- 2003年 : 井口 武雄(Mr. Takeo Inokuchi)  
※受賞当時 三井住友海上会長兼CEO(現シニア・アドバイザー)  
「最も顕著な活躍をした個人(Personality of the Year)」

以 上